



広報

いずみ

'94 Winter

No. 404

平成6年1月10日

(年4回発行)

発行:和泉村役場・編集:総務課
〒912-02

福井県大野郡和泉村朝日16-3-4

TEL(0779)78-2111

平成6年1月1日現在:総人口 844人・男 399人・女 445人・出生 0人・死亡 6人・転入 4人・転出 8人・世帯数 288世帯



あけまして
おめでとうございます

豊かな自然とやすらぎの里

いずみ 奥越尾山国立自然公園・越前丸瀧

WOOD'Y LAND IZUMI

年頭のごあいさつ



和泉村長
池尾 長久

新年あけましておめでと
うございます。
皆様には、平成六年の新春を
ご家族お揃いでお健やかに
迎えにられましたこと、心か
らお慶び申し上げます。
旧年中は格別のご高配を賜
り、お蔭様で大過なく新しい年

を迎えることが出来ました。
心からお礼申し上げます。
顧みますと皇太子殿下のご
婚約、ご成婚と慶事での年明け
でありましたが、国内景気は回
復の兆しもなく長期化してお
り、加えて風水害、地震、火山
噴火、長雨冷夏による凶作など
枚挙にいとまがない異常な年
でありました。
他方、生活の豊かさを希求す
る我国にあつて、政治に金がか
かる事象など政治改革が強く
求められ細川連立内閣が誕生
しましたが、経済状況も低迷度
が増すなど山積する課題をか

かえての新春の船出の感がい
たします。
一方、村におきましては観光
拠点施設のふれあい会館オー
ブンなどが着実な進展を見てお
りますが、何はさて置いても平
野治医師の急逝は痛惜のきわ
みであり、今だかなしみはこと
ばにのせることもできぬほど
深いものがあり、ただただ冥福
をお祈りする次第であります。
新しい年を迎えるにあたり、
素晴らしい自然と環境を活か
し、住む人も訪れる人も愛着の
持てるふるさとづくりを目指
し、創意と工夫を活かしなが

ら力を傾注しております。
一方落ち込んだ景気は冷夏
長雨も影響して回復が遅れる
心配があります。政界では長年
続いた自民党政権に代り、細川
連立内閣が発足、政治改革を始
め多くの期待に沿つてどのよ
うに解決して頂けるか真価が
問われている処であります。
新しく迎えた平成六年が充
実した中で村政発展を図り、
益々住みよい村創りに議員一
同渾身の努力を致す覚悟で御
座います。何卒一層のご指導ご
叱責を賜りますようお願い申
地域間の交流と協力をさらに
活発にして、良い地域社会を構
築するためにも一層努力を重
ね、地域の実情に応じた地域保
険福祉活動の活性化と施設整
備の充実をはじめ先端的、産
業、文化、芸術、情報基地など
の整備を積極的に推進して参
りたいと思っております。
今後とも村民の皆様のご支
援ご協力をお願い申し上げます
すとともに、皆様のご多幸とご
健康をお祈り申し上げ、新年の
ご挨拶といたします。

年頭のごあいさつ

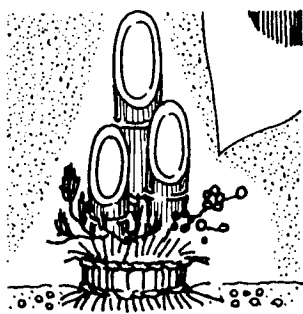


和泉村議会
議長 木嶋 政雄

明けましておめでとござ
います。
皆様方には清々しく平成六
年の新春を迎えられた事と拝
察し心からお慶び申し上げま
す。
旧年中は多大のご支援ご協
力を賜り厚く御礼申し上げます。
平成五年は国民が齊しく待
ち望んだ皇太子殿下ご成婚に
明るい希望が感じられる中で
和泉村に於いても舞茸工場の
再出発、ふれあい会館の竣工等
将来に期待を掛けて懸命の努

力を傾注しております。
一方落ち込んだ景気は冷夏
長雨も影響して回復が遅れる
心配があります。政界では長年
続いた自民党政権に代り、細川
連立内閣が発足、政治改革を始
め多くの期待に沿つてどのよ
うに解決して頂けるか真価が
問われている処であります。
新しく迎えた平成六年が充
実した中で村政発展を図り、
益々住みよい村創りに議員一
同渾身の努力を致す覚悟で御
座います。何卒一層のご指導ご
叱責を賜りますようお願い申

し上げます。
年頭にあたり村民の皆様が
益々ご多幸で有られますよう、
御祈念申し上げご挨拶と致し
ます。



第150回 和泉村議会9月定例会 議案九件他可決

第百五十回和泉村議会定例会は、九月二十一日から二十四日までの会期で開かれました。

この定例会では議案九件を始め、農業委員会委員の推せん、平成四年度歳入歳出決算の認定、議員提出三件、要望書一件が上程され審議されました。その内容は次のとおりです。

◇和泉村ふれあい会館設置条例の制定について

これは、九頭竜湖駅前に建設された和泉村ふれあい会館の設置や管理等を定めるための条例制定です。

◇和泉村使用料及び手数料条例の一部改正について

これは、ふれあい会館の施設使用料や特殊機器使用料を次のように定めたものです。

◎ふれあい会館使用料別表①

◇和泉村管スキー場施設の使用料及び管理に関する条例の一部改正について

これは、本年度建設した九頭竜スキー場第二ロマンスリフトの設置とリフト利用料金を改正するものです。

◎スキーリフト使用料別表②

◇辺地総合整備計画について
これは、下山区における平成五年度から平成九年度までの観光・レクリエーション施設等の整備計画を定めたものです。

◇平成五年度和泉村一般会計補正予算(第二次)

今回、九千二百八十七万七千円が追加され、歳入歳出予算の総額が二十六億一千三百万円となりました。

その補正額の主なものは、朝日・上大納両地区における農業用水改修工事や土地改良工事など農村基盤総合整備事業に約三千万円、まい茸工場改修工事に二千万円、屋根融雪化促進事業補助(六戸分)に七百二十万円の観光事業特別会計への繰出金に約一千万円、中竜クロスカントリーコース調査委託費に三百万円などとなっております。

◇平成五年度和泉村簡易水道事業特別会計補正予算(第一次)

今回、角野地区給水管布設工事費など二百三十三万七千円が追加されました。

◇平成五年度和泉村国民健康保険事業特別会計補正予算(第一次)

今回、退職者被保険者等療養給付費に四百万円が追加されました。

◇平成五年度和泉村観光事業特別会計補正予算(第一次)

これは、村において管理運営をしていました九頭竜温泉(平成の湯)を十月一日より和泉村公園施設管理公社に委

別表 ①

| 施設の種類 | 区分 | 単位 | 金額 | 備考 |
|---------|---------------------|-----|--------|--------------------------|
| 施設使用料 | コンサートホール | 1時間 | 400円 | 房期使用は5当分の間、冷・暖の中間料に相当する。 |
| | リゾート体験アドバイザー室(小会議室) | 1時間 | 100円 | |
| 特殊機器使用料 | ビデオプロジェクター | 1式 | 1,000円 | |
| | スライド映写機 | 1台 | 500円 | |
| | 拡声装置 | 1式 | 1,000円 | |
| | 回転スピーカー | 2台 | 200円 | |

託したのに伴い、賃金を始め、管理運営費など一千五百六十七万四千円が減額され、歳入歳出予算の総額が三億一千二十九万五千円となりました。

◇人権保護委員の推せんにつき意見を求めることについて
今回、人権満了による人権保護委員に次の方が推せん同意されました。

◇和泉村朝日二九一―三三 中内智利(再任)
◇和泉村農業委員会委員の推せんについて
任期満了による議会の推せん和泉村農業委員会委員に次の方が推せんされました。

和泉村下山五―三六 村上一得(再任)
※議員提出によるものは次のとおりです。

◇義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書の提出について
これは、学校事務職員や栄養職員の給与を国庫負担の対象から除外するよう国庫負担の堅持を求めました。

ら外さないよう国に要望するたの意見書です。

◇公務員労働者の賃金早期決定を求める意見書の提出について
これは、公務員労働者の賃金早期決定を関係機関へ要望するための意見書です。

◇木嶋議長の不信任決議について
これは、木嶋議長の本会議における規則違反と不当発言を理由に不信任決議をしたものです。

◇要望書について
この要望書は、和泉村観光協会より和泉村ふれあい会館の管理運営を委託させてほしいとの要望書でありましたが、既に村当局において当分の間、村直営で運営するなど、方針決定がなされていたため、本要望書は不採択となりました。

◇一般質問について
一般質問は、登久男議員より、環境衛生処理施設の整備について次のような質問がありました。

①下水道・下水路の完備、農

別表 ②

| 名称 | 料 金 | | | | 摘要 |
|-----------|-------|------|--------|--------|----------------|
| | 1回券 | 11回券 | 半日券 | 1日券 | |
| スキーリフト利用料 | 第1リフト | 250円 | 2,500円 | 2,000円 | 券は共通 利用各リフト |
| | 第2リフト | | | | |
| | 第3リフト | | | | |
| | 第4リフト | | | | |

業集落、排水事業の推進について

②合併浄化槽設置事業の普及推進の現状について
③こうした事業の普及PRと補助率の引き上げ、村有施設の水酸化対策について

これに対し、村長は、平成三年に一部改正した和泉村新総合計画に沿って進めて行きたい。普及率は九月現在で約四十%、普及PRについては、区長会や広報、パンフレット等により図って行きたい。水酸化対策については、今後、地域性・必要性を含めて再検討したいと答えました。

和泉村社会福祉協議会に 寄付百万円

十一月にお亡くなりなりました故平野治さんの妻、平野ちよさんより十二月十五日、葬儀の際の香典の一部百万円が社会福祉協議会に寄付されました。

平野さんは夫が長年村診療所医師として地域の医療・福祉に携わってこられたことや、平野さん自身も村民生委員として活動していることもあり、社会福祉の発展を願って今回の寄付となりました。

役場職員の一部異動

十一月一日付で、役場職員の一部異動がありました。

◇観光課
主事 中屋久美子(教育委員会)
◇新採用
教育委員会事務局 弓木 早苗

村の台所

歳入 2,551,945千円

| | | |
|-----------|-------------|-------|
| 地方交付税 | 1,228,859千円 | 48.2% |
| 村債 | 434,020千円 | 17.0% |
| 県支出金 | 315,500千円 | 12.4% |
| 村税 | 222,020千円 | 8.7% |
| 国庫支出金 | 73,599千円 | 2.9% |
| 繰越金 | 68,533千円 | 2.7% |
| 諸収入 | 59,980千円 | 2.4% |
| 繰入金 | 43,000千円 | 1.7% |
| 財産収入 | 34,139千円 | 1.3% |
| 寄付金 | 31,000千円 | 1.2% |
| 地方譲与税 | 14,887千円 | 0.5% |
| 使用料及び手数料 | 10,821千円 | 0.4% |
| 自動車取得税交付金 | 9,529千円 | 0.4% |
| 分担金及び負担金 | 3,473千円 | 0.1% |
| 利子割交付金 | 2,585千円 | 0.1% |

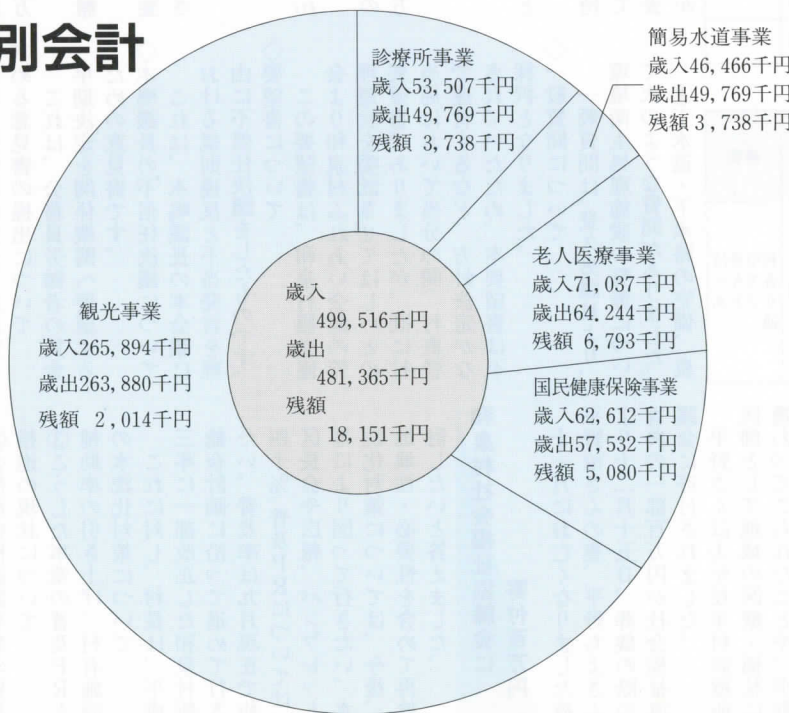
歳出 2,501,774千円

| | | |
|--------|-----------|-------|
| 総務費 | 480,634千円 | 19.2% |
| 商工費 | 478,665千円 | 19.1% |
| 農林水産業費 | 442,153千円 | 17.7% |
| 公債費 | 275,758千円 | 11.0% |
| 教育費 | 251,773千円 | 10.1% |
| 土木費 | 212,065千円 | 8.5% |
| 民生費 | 137,940千円 | 5.5% |
| 衛生費 | 91,278千円 | 3.6% |
| 諸支出費 | 49,363千円 | 2.0% |
| 消防費 | 42,845千円 | 1.7% |
| 議会費 | 38,959千円 | 1.6% |
| 労働費 | 341千円 | -% |

差引残 50,171千円

自主財源—村が自らの手で徴収または収納できる財源
 依存財源—国または県の関与を受ける財源

特別会計



村民のくらしを支える大切な村の台所はどうなっているのか、
 村税や国・県からきたお金がどう使われたか、村財政状況をお知
 らせします。
 平成四年度の一般会計差引残額五〇、一七二千円、特別会計差
 引残額一八、一五一千円と、ともに黒字となりました。

平成四年度 決算

平成4年度における主な事業の内訳

〈 〉 内は継続費繰越 () 内は繰越明許費 (単位：千円)

| | 事業名 | 事業費 | 財源内訳 | | | | 備考 |
|--------|------------------------|------------------|-----------------|----------|--------|---------|-----------------------------|
| | | | 国県支出金 | 起債 | その他 | 一般財源 | |
| 総務費 | 公有財産購入費 | 10,000 | | | 1,000 | 9,000 | ログハウス |
| | 「花木の里」公園整備事業 | 58,696 | 8,700 | 43,500 | | 6,496 | 朝日地区花木の里公園 整備(修景、便所) |
| | 美しくたかい地域づくり事業 | 27,208 | 10,000 | | | 17,208 | 若者定住住宅改造(2室) |
| | コミュニティー助成事業 (宝くじ助成) | 2,040 | | | 2,000 | 40 | ゲートボール場ナイター照明 |
| 民生費 | 公用車購入費 | 1,418 | | | | 1,418 | 更新 |
| | 和泉村高齢者保健福祉基金事業 | 28,000 | | | | 28,000 | 基金積立 |
| 衛生費 | 合併処理浄化槽補助事業 | 2,950 | 1,966 | | | 984 | 補助 5基 |
| 農林水産業費 | 県単土地改良事業 | 13,000 | 3,900 | | | 9,100 | 貝皿用水外3ヶ所 |
| | 農村基盤総合整備事業 | 17,170 | 11,135 | | | 6,035 | 上大納用水路改良 |
| | 土砂崩壊防止事業 | 21,210 | 12,705 | | | 8,505 | 池ヶ島 |
| | 地域交流センター整備事業 | 146,790 | 45,964 | 94,020 | | 5,906 | 2,922.8㎡(継4年～6年) |
| | | <143,330> | <60,104> | <82,580> | | <646> | |
| | 県単林道改良事業 緑の学習林整備事業 | 60,000 15,090 | 30,000 7,500 | 30,000 | | 7,590 | 荒島線外5路線 管理棟、広場造成 |
| 商工費 | 九頭竜保養の里整備事業 | 102,573 | 30,000 | 56,000 | | 16,573 | ケビン管理棟外 |
| | 文化交流ホール整備事業 | 105,704 | 50,000 | 50,000 | | 5,704 | 870㎡(継4年～5年) |
| | 商工振興資金貸付事業 | 30,000 | | | 30,000 | | |
| | 九頭竜新緑まつり事業 | 2,419 | | | | 2,419 | 5月16日～17日、23日～24日 |
| | 九頭竜紅葉まつり事業 | 10,089 | | | | 10,089 | 10月31日～11月1日 |
| | 九頭竜かまくらまつり事業 | 6,940 | | | | 6,940 | 2月13日～14日 |
| | 自然公園施設整備事業負担金 | 7,333 | | | | 7,333 | 下半原ふれあい湖畔施設整備 |
| 土木費 | 国県道等改良事業負担金 | 14,492 | | | | 14,492 | |
| | 除雪車購入事業 | 18,746 | 12,460 | | | 6,286 | 除雪ドーザー |
| | 災害防除事業 | 20,000 | 10,000 | 10,000 | | | 蛇鏡線 |
| | 雪崩防止事業 | 10,000 | 6,000 | 3,000 | | 1,000 | 蛇鏡線 |
| | 村道改良事業 | 13,000 | 6,500 | 6,000 | | 500 | 岡畑線 |
| | 河川改修事業 | 28,351 | | 17,600 | | 10,751 | 倉ヶ谷川外3 |
| | 雪寒防雪事業 | (15,000) | (9,000) | | | (6,000) | 蛇鏡線 |
| 教育費 | スクールバス購入事業 | 9,785 | 2,370 | 2,300 | | 5,115 | 更新 |
| | 歴史と文化のむらおこし事業 | 55,000 | 27,500 | 27,500 | | | 笛の資料館 |
| | 給食センター改築事業 | 48,739 | 15,508 | 4,700 | | 28,531 | 195.9㎡ |
| 水道会計 | 簡易水道改良事業 | 19,888 | 18,652 | | | 1,236 | 朝日地区 |
| 観光会計 | 国民休養地整備事業 | 20,450 | 3,600 | 16,500 | | 350 | オートキャンプ 23台分 芝生広場改修 931㎡ |

いよいよオープン！ 情報発進基地ふれあい会館



和泉村ふれあい会館が十一月十七日、九頭竜湖駅前西側、国道沿いにオープンしました。会館はログハウススタイルの鉄筋コンクリート造り二階建て、延べ面積八百七十平方メートル。総工費は三億五千万円。一階には情報検索システムがあり、村の自然や歴史・イベント・宿泊施設など情報を音と映像で提供します。



▶和泉のすべてがここで見られる

また、ミニシアターには一〇〇インチスクリーンを設置、自然、レジャーやアウトドア施設、歳時記、歴史の映像のほか「九頭竜伝説」「青葉の笛」など和泉村に伝わる昔話をアニメーションにし上映しております。子供も楽しめる施設になっています。また、二階には、一五〇インチのビデオプロジェクトターを備え

たコンサートホールを設け、フォーラムや、ミニ音楽会など観光客だけでなく村民の触れ合いの場所としても利用できます。

入館は無料。開館は午前九時から午後五時まで。毎週水曜日が休館日となっています。

名称募集！ 「和泉村地域交流センター」 に名前を！！

採用者にはペアで一泊ご招待

下山平成の湯隣で建設を進めている地域交流センターは、枠組み足場も取り外されて、その外観を現わし、内部工事も順調に進んで、六年夏の完成が待ち望まれております。地域交流センターは、鉄筋コンクリート二階建（一部三階建）で、延二、九二三平方メートルの広さを持ち、大会議室、大和室、体験学習室、レストラン、客室、十一室を備えており、百人規模の会議、食事、宿泊が可能で、九頭竜保養の里の中心施設として、また観光リゾート和泉の中核施設として、その役割が大きく期待されております。このため、村民の皆様や観光客に親しまれ、利用されるよう地域交流センターの名称を募集することになりました。多数のご応募をお待ちいたしております。

設として、また観光リゾート和泉の中核施設として、その役割が大きく期待されております。このため、村民の皆様や観光客に親しまれ、利用されるよう地域交流センターの名称を募集することになりました。多数のご応募をお待ちいたしております。

＜募集要領＞

- 募集事項
地域交流センターの名称
- 募集期間
平成六年一月十日(月)から
一月三十一日(月)まで
- 応募方法
官製ハガキに、住所、氏名、年齢、職業、性別と名称を記入して申込み下さい。
- 応募先
和泉村役場産業課まで
- 賞品
最優秀作
ペアで一泊ご招待 一点
(三万円相当)
- 佳作
ペアで食事にご招待二点
(二万円相当)

※最優秀作、佳作多数の場合
は抽選により決定します。

平成五年度 一般「ミニミニ」助成事業 ―財団法人 自治総合センター―



▶カラフルで安全な遊具
今回も、宝くじから助成を受けて次の助成備品を購入していただきました。

この事業は、自治総合センターが、宝くじの普及広報事業費として受け入れる宝くじ受託事業収入を財源とし、ミニミニ活動を行う団体に助成するものです。今回は、村民グラウンド横にコンビネーション遊具が設置されました。

トピックス

若者定住促進対策事業 「大納ハイツ」完成間近入居者募集



▶ 広く明るい間取り

村内の各産業後継者及び指導者を確保、育成し、村内各産業の発展と、村活性化を目的に進められてきました若者定住促進対策事業の完成が間近となりました。住宅の名称も、「大納ハイツ」と決定し入居者を募集することになりました。

入居を希望される方は、次の事項に留意され役場総務課まで申し込み下さい。

- ◆和泉村村営大納ハイツ
鉄筋コンクリート三階建
共同住宅六戸（専用車庫付）
- ◆入居資格
一、和泉村内の各産業に就

労する後継者及び、指導者又は村外から転入し和泉村内の各産業に就労する後継者、指導者であり現に住宅に困っていることが明らかであること。

二、現に村内に居住し、かつ入居の申込みをしようとする者と同程度以上の収入を有する連帯保証人がある者であること。

三、本村の村税を賦課されている者にあつては、これを完納している者であること。

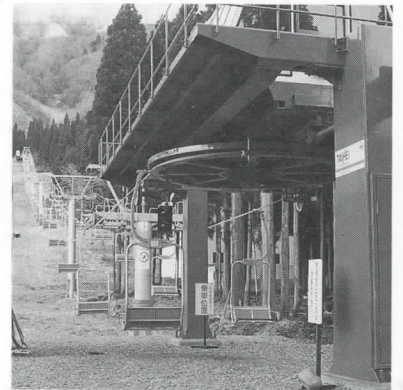
四、その他村長が特別の事情があると認める者。

◆家賃
一ヶ月二万円

◆その他
和泉村村営大納ハイツの設置及び管理に関する条例に基づきます。

◆申込期日
平成六年二月十日まで
詳しくは、役場総務課までお問い合わせ下さい。

冬到来！ 九頭竜スキー場開き 第2リフトにロマンスリフト新設！



九頭竜スキー場開きが十二月十一日、スキーセンター前で行われ、池尾村長・木嶋村議会議長ら関係者約二十人が出席して、第二ロマンスリフトの完成祝いも兼ねてまず神官が雪ごいと、シーズン中の安全を祈りました。続いて和泉村長が「懸案のリフト整備も完了し、一日も早い降雪を祈って景気低迷を吹き飛ばすにぎわ

いになってほしい」とあいさつしました。

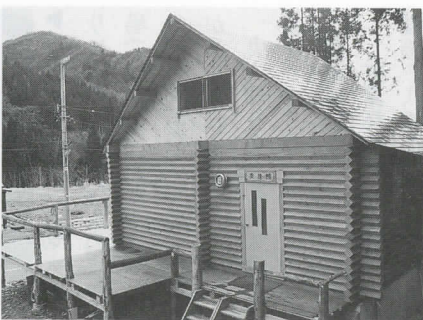
▲初心者でも安心して乗れるロマンスリフト完成
今年度より新設された第二ロマンスリフト（ペアリフト）は、最もパークホテル側のリフトで、一億三千万円をかけシングル

リフトをペアに取り換え、全長四百四十メートル、一時間に千二百人を運ぶことができるようになりました。

また、和泉スキー場でも四日に県内のトップを切って、スキー場開きが行われ、今年は、パノラマコースも整備が進み、両スキー場ともシーズン中の入り込み増を見込んでいます。

手作りの ログハウス だちかん 友達館完成

村の青年が村外の若者との交流を目的に活動の拠点となるログハウス「友達館（だちかん）」がこのほど完成しました。



建物には朝日前坂の県道沿いにあり二階建てで一階は台所とだんらんのある場があり、二階は宿泊できるようにしています。

友達館は県の「ふれあいむらづくり推進事業」と村の補助金を合せた二百万円を資材を購入、二十代から三十代を中心とした二十人で、休日に集まり設計図を見ながら組み立ててきました。

▼若者のいこいの場誕生！
今後はスキーやキャンプを通じた交流の場として友達館を利用していきます。グループでは会員を募集しています。

☆問い合わせ先
加藤正徳さんまで
☎〇七七九一七八―二六五八

発表します！新作の秋です。 九頭竜紅葉まつり盛大に開催 ～2日間で約4万5千人が訪れる～



▲大盛況の各テント



▲和泉の山菜を求める来場者



▲紅葉のジュウタンを踏みしめて!!

和泉の秋を彩る第十四回九頭竜紅葉まつりが十月三十日、三十一日、九頭竜国民休養地を主会場に二日間の日程で開かれました。

初日は、雨に降られながらも、会場には秋を求める人が詰め掛け、紅葉市場やきのこ茶屋の前には傘の花が咲きました。

会場の入口のゲート前で吉村外治実行委員長、池尾長久村長らがテープカット、打ち上げ花火で開幕したあとミス紅葉の表彰などの開会式が行なわれました。

芝生広場を中心に、和泉村の特産物を即売する紅葉市場山菜弁当や川魚が味わえるきのこ茶屋や和泉村と交流の深い、愛知県岩倉市、岐阜県板取村、越廼村、上志比村が自慢の特産品を販売。威勢のいい掛け声とおいしそうなおいに包まれ、訪れた人たちは和泉村ならではの雰囲気を楽しんでいました。

会場内の球技場では、七十二チームが参加して紅葉杯ゲートボール大会が行なわれる予定でしたが、雨のため中止になりました。

二日目は、前日までの雨も晴



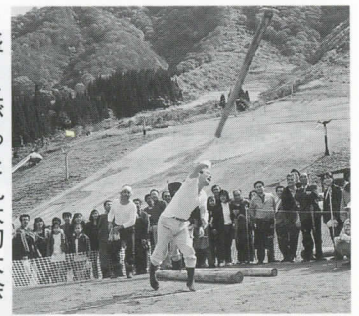
▶秋の味覚をたっぷり味わって

れ間に変わり、県内や岐阜、愛知県から続々と詰め掛け、準備した特産物や弁当が、またたく間に売り切れる店が出るほどで、秋の自然と味を楽しんでいました。

スキー場ゲレンデでは、紅葉杯争奪丸太切り大会が開催され、県内外より十二チームが参加、丸太早切り、丸太投げなどの予選を通過した五チームが太さ五センチもある丸太切



▶水陸両用者も登場



▶盛り上がった丸太切大会

りに挑戦しました。このほか会場では、アマゴ釣りやアルペンホルンの演奏会、昇龍太鼓などが演じられました。

丸太切り大会の結果は次の通りです。

- ◎第五回 紅葉杯争奪丸太切り大会
- 優勝 八幡森林組合(八幡町)
- 二位 マルサンA (白鳥町)
- 三位 ファイアーマン(和泉村)

◆売上金寄付
十月に開催しました第十四回九頭竜紅葉まつりに出店しました越前信用金庫・名古屋コープ振興組合より、村社会福祉協議会に売上金の一部の寄付がありました。

越前信用金庫 一九、二六八円
名古屋コープ振興組合 一五、〇〇〇円

森の妖精 第六回九頭竜きこの狩り体験学習

十月七日(木)、今年で第六回をむかえる九頭竜きこの狩り体験学習が実施されました。

当日は、県内外から四十八人が参加し、午前中、社会福祉センターで、県総合グリーンセンターの笠原英夫さんによるキノコの基礎知識について、スライドを使い、食用、非食用の見分け方や生態、採取についての説明がありました。

つづいて奥越農業改良普及所の松田美枝子さんから調理



▶たぐさんの種類のキノコたち



▶キノコの生態について講義を受ける参加者

法についての講義の後、午後から下半原に移動し、キノコ狩り実習が行なわれヒラタケやマイタケ、スギタケ等を採用し、鑑定が行なわれました。

最後に、全員に修了証が授与され「キノコご飯」「キノコ汁」など、キノコを使った調理の試食会をし、参加した全員で学習会で学んだ事や、採取したキノコなどの話で大好評のうちに修了しました。

木の魅力再発見! 第三回木工市

十一月三日、和泉村木材工芸品等加工販売施設『とちんこ』で第三回木工市が開かれました。



▶木のぬくもりを求めてたぐさんの人で賑わう会場

木工市にはトチ・ケヤキ・サワクルミなどを使いテーブルやつい立て、こね鉢、花瓶、健康下駄など磨き上げられた手づくりの木工芸品がならべられていました。

また、特産品の穴馬スイートコーンや昇龍まいたけなども販売され、会場内はにぎわいをみせていました。

楽しかった!!ふれあい村民号 「黒四ダム紅葉の旅」

越美北線に乗る運動と、村民のふれあいを高める目的で行なわれました「黒四ダムの旅」が十月二日から三日の二日間、大好評のうちに実施されました。七回目を数える今回はアストル号の旅で八十九名の参加がありました。

朝八時五十分九頭竜湖駅を出発、松本城・安曇野(りんご狩り)・穂高(ワサビ農場)・黒部ダムと見学、車中では、カラオケで盛り上がり無事旅行を終える事が出来ました。



カラオケ・ダンスで盛り上がった車内▶

▼立山連峰の前ではチーズ!!



和泉村総合文化祭盛大に開催!!

十一月二日より四日まで「和泉村総合文化祭」が、農林業者トレーニングセンターにおいて開催されました。

作品展に出品された方は三十八名、百五十一名、幼小中学生百十九名三百四十点です。三日間で会場を訪れた方は三百余名に上りました。

村民の皆さんによる手づくりの文化祭でしたが、まだまだ埋れた文化が数多くあると思います。今回出展いただきました「昔の広告チラシ」は懐かしいとの評判がよくこのような保存の大切さを改めて認識しました。やはり、文化は守り育てていくものなのです。次回も文化の再発見を期待します。

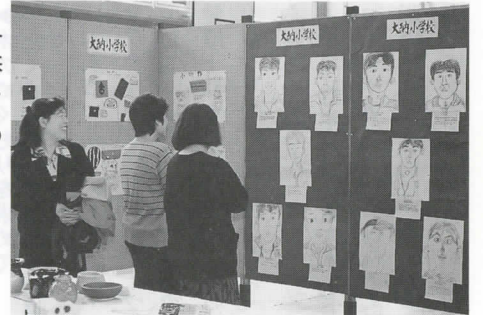


第二十回 連合音楽会を 開催

開催

去る十一月二日(火)、村学校教育研究会主催の第二十回和泉村連合音楽学習発表会が農林業者トレーニングセンターにおいて開かれました。

発表は、保育所幼児のみならず、小中学生、中学生の堂々たる発表に続き和泉エコーズ、和泉村教職員による合唱も披露され、回を重ねるごとにその内容が充実してきています。
楽しく学習しながらも一生



▶子供たちの
かわいい力作



◀保育所のみなさん

懸命に練習した様子が伝わって、発表が終わるたびに盛大な拍手が響いていました。



▶朝日小学校
のみなさん



◀大納小学校
のみなさん



▲和泉中学校のみなさん

和泉エコーズのみなさん▶

◀先生方のコーラス



大人気です！

平成の湯二十万人突破！！

九頭竜温泉「平成の湯」の利用客が十一月二十八日、二十万人を突破し、二十万人目の大野市有明町の松田温子さんに記念品と回数券が贈られました。

平成の湯は平成三年十月十三日にオープンし、昨年十二



月から今年十月にかけての入場者数は一日平均三百十五人、月平均約七千八百人で、当初の予想をはるかに上回る利用客が訪れました。

二十万人目となった松田さんは、この日で三回目の入場で、車で一緒に訪れた姉

の同市吉野町、青木すみ子さんと、ひと足早く入場した岐阜県白鳥町石徹白から訪れた、上村俊一さんの二人も前後賞を受け取り、三人でくす玉を割って二十万人突破を祝いました。

ヘルスパイオニアタウン事業 健康ふれあいまつりが実施される

十二月五日(日)、ふれあい会館において、健康度測定、血圧測定・保健指導、減塩料理、介護機器展示・相談、耳の相談等のコーナーを設け、健康ふれあいまつりが実施されました。

また、夜は「心の健康」の

演題で、やすらぎ健康会館会館長 長上原義貴先生の講演会が開催されました。

日頃、健康に留意されている村民の方に、自分の健康は自分で守り、すみよい村づくりも健康からを主旨に、体脂肪で診る健康度や指先で診る健

康度測定、血圧測定等身近な健康チェックが行なわれました。



また、講演会では、上原先生のユーモアあふれる話しの中で、現代病の中で、ガンや心臓病、アレルギーや精神障害は、心の病であって、菌によるものではないので、予防するには、ストレスをためず食事のバランスをとり、睡眠をとれば予防できると話されました。



参加してみませんか？ ミニミニ発表会



親子で参加「青葉の笛」

去る、十二月三日、今回で七回目となる「ミニミニ発表会」がふれあい会館二階のふれあいホールで行なわれました。今回は、親子での笛の演奏や、合唱、詩吟の他、飛び入り参加で一発芸などもあり、出演者、視聴者合せて七十数人が楽しいひとときを過ごしていました。次回は三月頃の予定です。また、二月四日(日)には第二回ふれあいコンサートも予定されていますので、是非一度、参加あるいはご覧頂きたいと思えます。

紅葉の中 平家岳登山



十月十一日、教育委員会主催の「平家岳登山」が行なわれました。

春に実施予定でしたが、天候不順のため秋の実施となりました。村外から九名の参加があり、総勢三十余名が、紅葉の小通を心地よい汗とともに頂上をめざしました。頂上付近はちょうど紅葉が始まったところであり、空気も澄んでいて御岳山など中央アルプスまで見通すことができました。秋の平家岳のすばらしさを満喫した一日でした。

第13回奥越マラソン和泉大会

紅葉の中1057人健脚競う！

スポーツいづみ・スポーツいづみ・スポーツいづみ

第十三回奥越マラソン和泉大会が、十月二十四日(日)、九頭竜国民休養地をスタート・ゴールとして開催されました。

和泉村で奥越マラソンが行なわれるのも今回で五回目、コースコンディションは、前回と同じく雨模様となりましたが、午前八時三十分より受付が開始され、県内外千五十七名の選手が受付を済ませていました。

開会式では、大会長の池尾村長が「総合保養地の自然を楽しんで、元気に走って下さい。」と選手を激励し、引き続き、和泉村と交流のある愛知県岩倉市から参加の村瀬保江さんの選手宣誓で大会がはじめられました。

大会は、二十キ一般男女からスタートされ、十キ、親子の部、二キ、三キと順々に、思い思いのペースで健脚を競っていました。



会場内では、和泉村婦人会のボランティアで、温かい豚汁の無料サービスも行なわれ、ゴールした選手が次々と詰め掛け、冷えた体を温めていました。

本村より参加選手の結果は次のとおりです。(十位入賞者までの記載といたします。敬称略)

▲三キロの部▼
中学男子

七位 長崎 誠 (和泉中)

▲二キロの部▼

小学女子

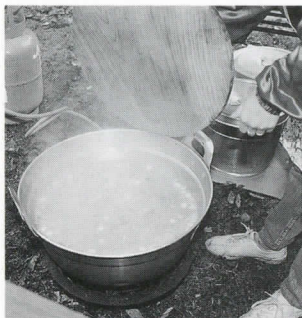
五位 山村麻衣子 (朝日小)

六位 番屋久美子 (大納小)

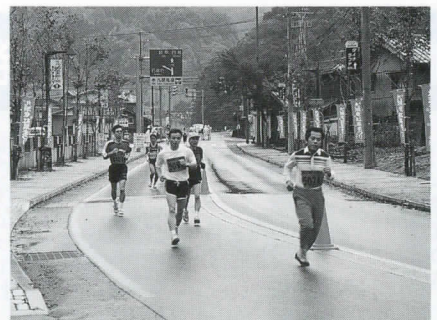
十位 清藤 幸代 (朝日小)



▶元気いっぱいの選手宣誓

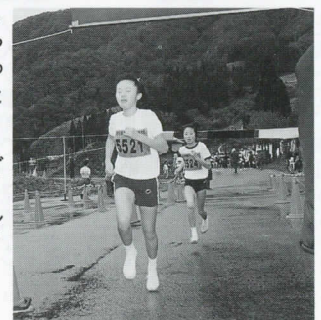


▶あたたかい豚汁！



▶あと少しがんばって

▶やったー ゴール！



◎健闘！ベスト8進出
第三回北電杯ソフト
バレーボール大野地区大会

去る九月十九日(日)、大野市エキサイト広場において、第三回北電杯ソフトバレーボール大会が開催され、本村からは、毎週水曜日に練習を行っている、婦人ソフトバレーボール教室のメンバーチームが参加しました。

和泉チームは予選を二戦二勝で勝ち進み、決勝トーナメントでは、一回戦大野市の「たんぼ」チームに二―一で勝ちベスト8に進出しました。準々決勝では惜しくも敗れ県大会出場はのがしたものの日頃の練習の成果が発揮された大会となりました。

◎第十五回
大野市民剣道大会
和泉スポーツ少年団
大健闘

十一月十四日(日)、大野エキサイト広場において、第十五回大野市民剣道大会が開催され、小・中学生の部で和泉スポーツ少年団が団体戦すべて優勝を挙げました。

今年三月に行なわれたB&G杯少年剣道大会に続いての二連覇をはたしました。個人戦でも大健闘し、皆さんすばらしい成績をおさめました。結果は次のとおりです。(敬称略)

- 団体戦**
- 〈小学生の部〉
優勝 和泉スポ少Bチーム
三位 和泉スポ少Aチーム
 - 〈中学生男子の部〉
優勝 和泉中スポ少チーム
 - 〈中学生女子の部〉
優勝 和泉中スポ少チーム

個人戦

- 〈低学年の部〉
一位 谷口 好美 (四年)
- 〈中学男子の部〉
二位 朝日 竜平 (二年)
三位 長崎 誠 (二年)
- 〈中学女子の部〉
一位 飯村 玲香 (二年)
二位 古川 菜美 (二年)
三位 平野奈津子 (二年)
谷 和美 (二年)



◎みんなで参加しよう！
冬季行事のお知らせ

- *第17回村民スキー大会
とき 2月6日(日)
ところ 九頭竜スキー場
種目 ジャイアントスラローム
種別 親子、一般男女
小学生、中学生の部
 - *第15回九頭竜スキー選手権大会
とき 3月6日(日)
ところ 九頭竜スキー場
種目 ジャイアントスラローム
種別 一般男子(年令別)、一般女子
中学男子、中学女子
 - *第13回県小学校クロスカントリー大会
とき 3月13日(日)
ところ 九頭竜スキー場
種目 クロスカントリー(クラシカル)
種別 小学四年生以下男女
五年生男女
六年生男女
- ◎お問い合わせ、お申込みは、和泉村教育委員会まで ☎78-2110

◎ハツラツスマッシュ！
第22回村民卓球大会開催



去る十月十九日(火)午後六時より和泉村農林業者トレーニングセンターにおいて、村民卓球大会が行なわれました。各地区からの代表選手で競われたこの大会では、男女別の団体戦が行なわれ、男女共に石徹白水系が優勝を果たしました。熱戦の結果は次のとおりです。

●●● 団体戦結果表 ●●●

| 女子予選リーグA | | | | | 男子リーグ戦 | | | | | |
|----------|-----|-----|-----|----|--------|-------|-----|-----|-----|----|
| | 大納 | 朝日A | 下山A | 順位 | | 石徹白水系 | 朝日 | 下山 | 大納 | 順位 |
| 大納 | | ○-1 | ○-1 | 1 | 石徹白水系 | | ○-1 | ○-1 | ○-1 | 1 |
| 朝日A | ×-2 | | ×-2 | 3 | 朝日 | ×-2 | | ○-1 | ×-3 | 3 |
| 下山A | ×-2 | ○-1 | | 2 | 下山 | ×-4 | ○-1 | ○-1 | ○-1 | 2 |
| | | | | | 大納 | ×-4 | ×-3 | ×-3 | | 4 |

| 女子予選リーグB | | | | |
|----------|-----|-------|-----|----|
| | 朝日B | 石徹白水系 | 下山B | 順位 |
| 朝日B | | ×-3 | ○-1 | 2 |
| 石徹白水系 | ○-0 | | ○-1 | 1 |
| 下山B | ×-2 | ×-2 | | 3 |

| 女子順位 | | | |
|------|-------|--|---|
| 優勝 | 石徹白水系 | | |
| 2位 | 大納 | | |
| 3位 | 朝日 | | B |

| 女子決定戦 | | | |
|---------|-------|-----|-----|
| 優勝戦 | 石徹白水系 | 2-1 | 大納 |
| 3、4位決定戦 | 朝日B | 2-1 | 下山A |
| 5、6位決定戦 | 朝日A | 2-1 | 下山B |

◎第四十八回東四国国体
三橋里子さん出場!!



去る十月二十五日から開催された第四十八回東四国国体に、大納小教諭三橋里子さん

(朝日)が、成年女子二部九人制バレーボールに出場されました。北信越ブロック大会で優勝され、香川県宇多津町で行なわれた国体では、セッターで出場されみごと五位に入賞されました。

歴史コーナー

伊勢皇太神宮跡を訪ねて

十一月十三日(土)「穴馬の歴史を訪ねる会」の第五回探訪会が行なわれました。

今回は、上伊勢地区の伊勢皇太神宮跡地を探訪しました。当日は、あいにくの天気でしたが、午後一時に出発、自家用車の相乗りで、村外からの参加者四名を含め十三名が歴史を堪能してきました。

当地は、記念碑が建立されているものの周辺は雑草が生い茂っていたので、まず草刈りから始めました。昔の参道や石垣の跡が見つかり、大杉の切り株もありました。この大杉は、十



人で手をつないでやっとなり程の大ききで、この切り株に昇ると雷が鳴るといふことで誰も昇りませんでした。が、勇気のある人が切り株の上に立つとしばらくして本当に雷が響き、参加者一同思わず顔を見合せました。

上伊勢にあった神明神社(別名伊勢皇太神宮)跡には、次のような碑が建っています。「伝説によれば、当神社は天照皇太神宮と称し、その起源は遠く、伊勢神宮仮鎮座の跡なりとして尊崇され、境内には周囲十三尺、高さ五十三尺におよぶ巨大なる榎の杉を中心に、老杉鬱蒼と茂る莊嚴なる神域なりしも九頭竜川電源開発により、全戸移住して、無人の境となる。祭神は九頭竜川沿岸の聖地に建立する新神殿に、水没地の各神社祭神と合祀することになり、永く遺蹟を表示するため、伊勢氏子の総意をもって碑一基建設しここに銘記す。

昭和四一年七月十六日、伊勢区」とあります。

この伊勢神宮には、まだまだ多くの

言い伝えや奥深い歴史が残されています。これからも学習の中でいろいろな発見をしていきたいと考えています。

今回は、古文書による和泉の歴史を学習する予定です。

奥越合同読書会が大盛会

十月二日、和泉村社会教育福祉センター和室において「奥越合同読書大会」が開催されました。

大野市、勝山市、和泉村の読書愛好者が一堂に会して読書大会を毎年実施していますが、



美濃先生の講義「青葉の笛について」

今年和泉村を会場に行なわれました。

大野、勝山から五十名の参加者があり、笛研究家美濃晋平氏を講師として「歴史に学ぶ 青葉の笛について」という題で講演があり、その後、なごやかなうちに意見交換をして午前中に終わりました。午後は、参加者全員が「アドベンチャーランド中竜」を見学し、和泉についての理解を深めて帰られました。

西昭朗さんら 優良青少年補導員表彰

十一月二十日、清水町社会福祉センターで行なわれた、「福井県青少年育成研究大会」において、奥越青少年愛護センター和泉室の西昭朗さん(朝日)が優良補導員として知事感謝状を受賞しました。永年にわたる地道な補導活動に対して表彰されました。

また、奥越青少年愛護センターから、優良補導員(五年勤続)として、嶋光義さん(下山)末永淑子さん(川合)が表彰されました。



真剣に聞き入る参加者

四季の美しさを 写しだす 「九頭竜テラル高原」 ランドマーク設置



「奥越高原リゾート構想」を広く全国にアピールするため、奥越地域のリゾート全体に対する総称として、新たなネーミング「九頭竜テラル高原」を開発シンボルマークを作成し、大野市・勝山市・和泉村と3か所設置され、和泉村には上半原の国道沿いに設置され、広く県内外にアピールしています。

一月十日は

『110番の日』

「110番」は強盗、ドロボー・交通事故などの事件事故が発生した場合における警察への緊急連絡専用の電話です。

事件事故の発生を知ったとき

は一秒でも早く通報して下さい。

その他、急ぎの要件でない場合の連絡には、

六六―三九〇〇(大野警察署)をご利用して下さい。

110番のかけ方

あわてず・ゆっくり・落ち着いて

何があったか

いつ、どこで、現場の目標

犯人はどうした

あなたの住所、氏名、電話番号

福井県最低賃金の 改定について

福井県最低賃金は、福井県内で事業を営む使用者と雇用されるすべての労働者に適用され、平成五年十月一日以降の日額は四千五百円、時間額は五百六十五円となります。

したがって、昨年十月一日以降使用者は、雇用するすべての労働者に対して、この最低賃金額以上の賃金を支払わなければなりません。

もし、この最低賃金額に満たない賃金を支払いますと罰せ

られることがありますので、必ず守って下さい。

なお、この賃金の中には精皆勤手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金、一月をこえる期間ごとに支払われる賃金、時間外労働の賃金、休日労働の賃金、深夜労働に対する割増賃金は含まれません。

また、「紡績、織物、染色整理業及び化学繊維製造業」、「金属加工機械、繊維機械製造業」、「発電用・送電用・配電用・産業用電気機械器具・通信機械器具・同関連機械器具・電子応用装置・電子機器用・通信機器用部分品製造業」、「百貨店」などの四産業で働く労働者については、この「福井県最低賃金」とは別に、それぞれの産業における最低賃金が決められており、その額が適用されるのでご注意ください。

詳しいことは、

大野労働基準監督署

大野市弥生町一―三二

☎〇七七九―六六一―三八三八

まで、お問い合わせ下さい。

裁判広報

小額訴訟と司法委員

簡易裁判所では、争いの対象となっている金額が比較的少なく軽微な民事事件を扱っています。このような事件では、弁護士に依頼することなく、本人自らが手続きを行うことも少なくありません。そこで、簡易裁判所は、国民にとって親しみやすく、手軽に利用できる裁判所を目指しています。

その一つの方法として、簡易裁判所には、訴訟を話し合いで円満に解決する和解という手続きの際に、裁判官を補助したり、審理に立会って意見を述べたりする「司法委員」という制度があります。

これは、民間の人にも裁判の手續きに加わってもらい、その豊富な経験や健全な良識を事件の解決に生かしていただくために設けられたものです。今後ますます司法委員の活躍する機会が増え、国民が司法に参加する機会がより一層増えることが期待されます。

お問い合わせ先

☎〇七七九―六六一―二二二〇

大野簡易裁判所まで

評価は上がっても負担は急に増えませんか ++平成6年度固定資産税評価替え++



固定資産税とは、土地、家屋、償却資産の毎年一月一日現在の所有者が、その資産がある市村に、その資産に応じて納める税で土地と家屋については三年ごとに評価替えが行われ、今年には評価替えの年にあたります。今年度の評価替えでは、土地(宅地)の評価について、全国一律に地価公示価格の七割程度を目標に、評価の均衡化・適正化を推進するもので、これによって増税をしようとするものではありません。

国保だより 成人病(現代病) 予防について

成人病には、ガン、心臓病、脳卒中、肝臓病、糖尿病などがあります。

予防として、健康診断を受けるのが一番よいのですが、それぞれの予防について、日頃より心がけましょう。

ガン予防の十二カ条

- 一、偏食をしないでバランスのとれた栄養をとる
 - 二、毎日、変化のある食生活
 - 三、食べすぎを避け、脂肪は控えめに
 - 四、酒はほどほどに
 - 五、タバコは少なめに
 - 六、適量のビタミンと繊維質のものをとる
 - 七、塩辛いものは少なめに。熱いものはさましてから
 - 八、焦げた部分は避ける
 - 九、カビの生えたものに注意
 - 十、日光にあたり過ぎない
 - 十一、適度にスポーツをする
 - 十二、からだを清潔にし、からだがを清潔に
- ## 心臓と血管を守る七カ条
- 一、太りすぎを防ぐ
 - 二、動物性脂肪や油を使った

食事をはかえる

- 三、野菜をたっぷり食べる
- 四、塩分は一日七グラム以下
- 五、週二日、軽く汗を流す程度の運動を三十分以上
- 六、ストレスをためず、人生六十点主義で
- 七、禁煙を励行する

脳卒中から守る七カ条

- 一、血圧を定期的にチェック。塩分を控えめに
- 二、急激な温度変化をさける。特に寒さに注意
- 三、汗ばむ程度の運動を習慣づける
- 四、疲れたら休み、心身共にストレスをためない
- 五、入浴はぬるめのお湯(四十から四十一度で)
- 六、便秘予防。トイレは洋式に
- 七、適正体重を維持する

肝臓病を防ぐ七カ条

- 一、肝臓のため、酒休二日制
- 二、日本酒なら一日二合以下
- 三、酒と一緒に良質のたんぱく質をとる
- 四、食後、十五〜三十分ぐらい、ゴロ寝をする
- 五、薬の乱用は慎む
- 六、規制正しい生活に心がける
- 七、疲労やストレスは早めに

解消

糖尿病を防ぐ七カ条

- 一、一日のトータルカロリーを適正に
- 二、一日三食、規則正しく食べる
- 三、腹八分目
- 四、酒はほどほどに
- 五、ストレスを防ぎ、やけ食いをしてない
- 六、一日一万歩を目標に歩きましょ
- 七、定期的に健康診断を受ける

以上のことに気を付けて、生活しましょう。

年金だより

二十になつたら 国民年金

今年成人を迎える皆さんへ
成人おめでとございます。
『二十歳』となった皆さんに

は、これから社会的な責任が加わりますが、国民年金への加入もその一つです。

日本に住んでいる二十歳以上六十歳未満の方は、大学生や専門学校生の方も含め、すべての方が国民年金に加入することになっていきます。

会社等に勤めている方で、厚生年金保険や共済組合に加入している場合は、同時に国民年金にも加入する必要がありますので、市町村役場への届出は必要ありません。

国民年金は、皆さんが歳をとったときの所得保障となることはもちろんのこと、万一交通事故やスポーツ事故などで傷害が残ったときの生活保障にもなります。

また、年金は「世代と世代の支え合い」といわれるように、

二十歳から六十歳になるまでの現役世代がそのときの高齢者を支え、現役世代が歳をとったときには、次の世代が支えるというしくみとなっています。

『二十歳になったら国民年金』まだ、加入手続きをされていない方は、今すぐ住民票のある市町村役場へ！

人のこま

(敬称略)

おくやみ

- 十月届出分
 - 森尾 守 九十四才(板倉)
 - 山出 富藏 六十六才(土夫納)
 - 十一月届出分
 - 平野 治 七十一才(川合)
 - 十二月届出分
 - 酒井 信子 六十才(朝日)
 - 中内千代子 六十一才(朝日)
 - 山本 シゲ 九十二才(下大納)

